

熊本市 感染症発生動向調査 速報



●A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が急増中です

例年冬季と春～初夏と2つの時期に流行のピークがみられますが、今年度はこの時期ではここ数年間で報告数が最も多い状態です。

発熱・のどの痛み・イチゴのような舌(写真参照)が主な症状です。早めに治療を受けましょう。



国立感染症研究所感染症情報センター
 「感染症の話」より抜粋

◆どんな病気？

球型の、赤血球を壊す(溶血)毒素をもつ細菌による感染症のひとつで、主に学童期に多く、3歳以下の乳幼児や大人には比較的少ない病気です。

- ・症状……………突然の発熱とだるさ、のどの痛みで発症し、イチゴのような舌が特徴です。嘔吐を伴うこともあります。細菌の毒素により「猩紅熱」に進行すると、点状紅斑や日焼け様の皮疹が全身に広がります。合併症には、リウマチ熱や糸球体腎炎などがあります。

・潜伏期間…2～5日

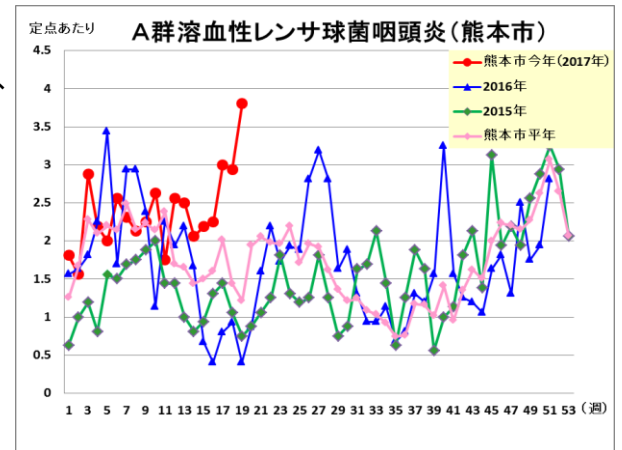
- ・感染経路…患者のくしゃみなどのしぶきを吸い込むことによる飛沫感染、細菌が付いた手を介する接触感染です。主にヒトとヒトとの接触で感染しやすく、家庭や学校での感染も多いです。兄弟間の感染率は25%とも言われます。

◆かかったらどうすればいいの？

- ・抗菌剤による治療を行います。症状が改善しても、**お薬は決められた期間きちんと飲みましょう。**
- ・のどの痛みがひどい場合は、食事は柔らかく薄味にするなど工夫しましょう。水分補給を心がけましょう。

◆予防法は？

- ・症状のある人との密接な接触を避けることがとても大切です。手洗い、うがいもしっかりおこないましょう。



期 間		平成29年 第18週		平成29年 第19週	
		5/1～5/7		5/8～5/14(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	↘	41	1.64	23	0.92
RSウイルス感染症	→	1	0.06	1	0.06
咽頭結膜熱(プール熱)	↘	17	1.06	5	0.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗	47	2.94	61	3.81
感染性胃腸炎	↗	40	2.50	70	4.38
水痘(みずぼうそう)	→	5	0.31	5	0.31
手足口病	↗	34	2.13	40	2.50
伝染性紅斑(りんご病)	↘	3	0.19	0	0.00
突発性発しん	↗	10	0.63	14	0.88
百日咳	→	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	→	1	0.06	0	0.00
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↗	5	0.31	7	0.44
急性出血性結膜炎	→	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	↗	4	0.80	9	1.80
細菌性髄膜炎	→	0	0.00	1	0.20
無菌性髄膜炎	→	1	0.20	1	0.20
マイコプラズマ肺炎	→	1	0.20	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	→	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	↘	12	2.40	4	0.80